

就業支援センター News!

須坂市産業振興部工業課
須坂市就業支援センター
☎ 026-248-9033
Fax 026-246-3489
平成 18 年 4 月創刊号

春号

夢はジャーナリスト

3月27日(月)に須坂市内の4高校2年生を対象にマスコミ関係企業(須坂新聞㈱・須高ケーブルテレビ㈱)の職場見学が行われました。実際にジャーナリストやマスコミ関係の仕事に就くにはさらに大学等で勉強をしなくてはなりません。しかし、マスコミ関係のどの部門で働くかにより、学ぶべき事柄が違ってきます。

今回の企業見学により、専攻する学部がはっきりしたり、将来の目標を立てるのに何が必要かを具体的に見極めるために、活用していただければと思っています。



(須坂新聞株式会社を職場見学)

5月～9月の休日オープン日程

5月……7日(日)

6月……4日(日)

7月……1日(土)

8月……5日(土)

9月……17日(日)

「ゆめわーく須坂」を休日にオープン

今年度から須坂市就業支援センター「ゆめわーく須坂」を休日の午後にオープンすることにしました。現在、在職中だが転職したいとか仕事上で悩みを抱えているが、どこに相談をしてよいかわからない等ウィークデーに時間の取れない方のために、須坂市就業センター「ゆめわーく須坂」をオープンします。お気軽にお出かけください。お待ちしております。

まずはアクションを！

仕事を探しに職業安定所に行って、たくさんの求人情報を見つけても、自分の希望条件を全て満足させてくれる求人は、皆無といっても過言ではないと思います。仕事を探す中で自分でこれはどうしても譲れない条件と、我慢すれば譲れる条件があると思います。この二つを分けて自分が譲れる条件の求人を探し、まず求人に応募してみましょう。求人情報は日々動きますので、考えているうちに他の誰かに決まってしまうかもしれません。特によく知られている会社、求人条件のよい会社は人気が高いので、まずは応募しましょう。即、アクションを起こすことを勧めます。宝くじだって買わないと絶対に当たりません。

求職も同じことです。失敗を恐れていて、何もしないことは失敗の体験もできません。失敗から学ぶこともたくさんあります。多くの体験をすると多くの智慧が生まれてきます。

さあ、勇気を出して第一歩を踏み出しましょう。



就業支援センター News!

須坂市産業振興部工業課
 須坂市就業支援センター
 ☎ 026-248-9033
 FAX 026-245-3489
 平成 18 年 7 月第 2 号



葡萄の苗植え作業に夢中

残雪を背に葡萄の苗植えを体験

さあ、虫も土の中から這い出してくる春を迎えました。そんな快晴に恵まれた 5 月 3 日に本郷町の「くすのき農園」でワイン葡萄の苗を植える作業を、就業支援センターを利用している皆さんがお手伝いをしました。3 時間くらいの作業でしたが、この日ばかりは仕事探しのことは忘れて、土に親しみましに親しみました。北信五岳にはまだ多くの残雪が見られ、周りの山々は芽吹きはやわらかい緑に包まれて、本当に気持ちの良い日でした。作業の終わった後、「くすのき農園」の楠さんの計らいで、バーベキューを楽しみました。市場に出回っていないワインも飲ませていただきました。楠さんの友人など初対面の方々と作業でしたが、皆和気あいあい楽しむことができました。

少し気持ちを休めて、季節を楽しみ土に親しむ事は、明日に向かって進むために必要なエネルギーを与えてくれます。

1 歳になった就業支援センター「ゆめわーく須坂」で～す。

昨年 5 月に産声を上げた就業支援センター「ゆめわーく須坂」も早いもので、満 1 歳になりました。この 1 年間に延べ人数で 246 名の皆さんにご利用いただきました。8 割の方が 10 代から 30 代の皆さんでしたが、時間をかけてじっくりお話しする中で、ご自分の将来をイメージして実際に何をすべきかを、感じ取られた方々が多いような気がします。そんな中で実際に仕事に就かれた方も 20 名を超えて、「仕事が決まった」と嬉しい連絡もいただきました。今後も相談に来られる皆さんのお仕事が決まるまで、お付き合いさせていただきたいと思っています。「働く」ということで悩んだり、どうしたらよいか迷ったりしたら「ゆめわーく須坂」を遠慮なく訪ねてください。将来について一緒に考えましょう。

須坂市就業支援センター（ゆめわーく須坂）開設後 1 年間の就業相談利用状況

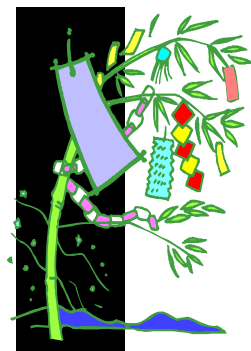
（平成 17 年 5 月 2 日～平成 18 年 4 月 30 日）

単位：人

項目	10 代	20 代	30 代	40 代	50 代	60 代	男	女	合計	稼働日
実人員	26	49	38	10	11	7	76	65	141	244
延人員	28	75	105	15	16	7	171	75	246	日

仕事探しは自分の分析から始めましょう

仕事探しのスタートは自分は何が好きか、どんな性格かなど自分のことを分析することから始まります。自分は人と接することが好きか、計算が好きか、根気があるか等自分を知ると何に向いているかが見えてきます。自分に向いている仕事をいくつかリストアップして、その中から選んでみましょう。その次はこの会社はその職種があるかを調べ、その職種がある会社を選びましょう。好きなこと、得意なことから仕事探しを始めると、壁にぶつかった時に踏ん張りがききます。まず、やってみましょう！



就業支援センター News!

秋号

須坂市産業振興部工業課
須坂市就業支援センター
☎ 026-248-9033
FAX 026-245-3489
平成 18 年 11 月第 3 号



職業紹介が出来るようになりました！

これまでの就業支援センターは相談業務が中心でしたが、今年、7月に厚生労働省に無料職業紹介の申請をし認可されました。会社にもお願いをしまして、当就業支援センターに求人を出していただきました。その求人に就業支援センターで紹介をすることができますので、たくさんの皆様のご利用をお待ちしています。どこにどんなチャンスが待っているかもわかりません。まず、行動を起こしましょう。！

須坂ってハイテク産業の町なんだなあ～

1月6日に須坂市内の高校2年生を対象に職場見学を行いました。近い将来仕事を選択することになりますが、どんな仕事を選んだらよいか、また働くことによって得られる喜びや楽しみ苦勞などを、先輩の社員の方からお話を聞きました。高校2年生なので仕事選びまでには少し時間のゆとりがあり、落ち着いて将来を考えることの参考になったらよいと思います。



あま～い巨峰です。



5月に就業支援センターを利用している皆さんと、葡萄の苗を植える体験をしましたが秋は葡萄の収穫です。春に植えた苗からできた葡萄ではありませんが、今回は巨峰の収穫作業を体験しました。春同様、天候に恵まれて気持ちのよい汗を流しました。作業終了後、「くすのき農園」の楠さんのもてなしによって、バーベキューを楽しみました。その後日談ですが、収穫した巨峰によって仕込まれた巨峰ワインの発表会が11月12日に「しらふじ」で行われ、できたての巨峰ワインを楽しみました。

笑う門には福来る

「お金もかからず、誰にでもできて、生きていくのにとっても大切なものは？」と聞かれたら何だと思いますか。答えは「笑顔」です。赤ちゃんがにっこり笑うのは、自分の身を防衛するためだと聞きます。笑顔の絶えない人は、皆の心を和ませるので、周囲の人は引き付けられます。そうすれば、あらゆる人間関係がうまくいき、コミュニケーションも好転します。 さあ、笑顔を忘れずに！



冬号

就業支援センター News!

須坂市産業振興部工業課
須坂市就業支援センター
☎ 026-248-9033
FAX 026-245-3489
平成19年2月第4号

もうすぐ3歳、「ゆめわーく須坂」

平成17年5月に産声を上げた須坂市就業支援センター「ゆめわーく須坂」も、今年5月で3歳になります。これまでに延べ人数で470名を超える皆様に利用していただきました。実人数ですと220名を超えていますが、30名を超える皆様から「就職が決まった」という嬉しいお話を伺いました。今までの経過から感じますことは、実際に面接を受けるという行動を起こさないと何も始まらないということです。各機関が発行します求人情報は週刊誌とは違いますので、見て楽しんでいても先は見えてきません。少しでも関心を持つ仕事が見つかった時は、結果はともかく挑戦してみましょう。



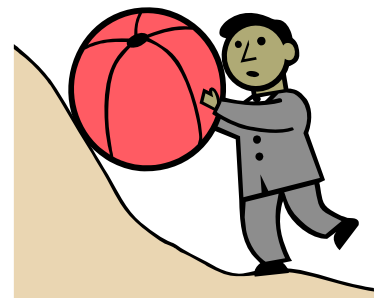
休日就業相談をご利用ください



須坂市就業支援センター「ゆめわーく須坂」は休日に就業相談を行っています。基本的に第一土曜日の午後を相談日に当てていますが、1年目の相談の中で「退職する前に相談をしたかった」という声をお聞きしたので、開設することにしました。現在、相談に見えた方が就職されても、日々の仕事の中で疑問が生じると相談に来てくださいます。仕事を辞める辞めないは、一呼吸置いてからでも遅くはありません。従って、在職中の皆様に仕事を休まないでも相談に来ていただけると嬉しく思います。大いに「ゆめわーく須坂」を利用してください。次回は3月3日(土) 午後1時～午後5時です。

失敗から学ぶことは、成功から学ぶことより大きい？

求人情報を見ていて関心のある仕事を見つけても、面接試験になかなか一歩踏み出せないのは当たり前だと思います。「落ちたらどうしよう」「何を聞かれるのかな」等、考え始めたらとりとめがなく不安が付きまといます。でも、皆さん誰もが同じだと思います。誰もが自分と同じ不安を抱えて面接に挑んでいるのです。受ける会社が何を作っているのか、どんな企業なのかをリサーチするのは当たり前ですが、用意を周到にしたとしても「不採用」になることはしばしばです。でもここからが肝心。失敗から学ぶことは、成功から学ぶことよりも多いと思いませんか。なぜ失敗したのかを検証して次に活かせばよいのです。また、失敗を重ねた人はその数だけ人間が大きく成長したと考えたらどうでしょうか。失敗の経験をした人は、他の人に優しくなれますよね。



春号

須坂市産業振興部工業課
須坂市就業支援センター
☎ 026-248-9033
FAX 026-245-3489
平成19年5月第5号

就業支援センター News!

8名の方が就職しました。＝無料職業紹介＝

昨年7月から始まりました無料職業紹介の結果、今年3月までに8名の方が須坂市就業支援センターの紹介で就職が決まりました。ただ、須坂市就業支援センターの求人件数が少ないため、多くのご利用いただいている方にご希望の仕事を斡旋することは難しい状況にあります。しかし、本来の就業相談は心をこめて丁寧にお話を伺っていきたいと思っています。



今年も葡萄の苗植えに参加しました。



4月28日の土曜日の朝は雨で目が覚めました。今日は葡萄の苗を植える、農業体験ボランティアの日です。でも、作業を始める午前9時頃になったら、すっかり雨が上がり作業をするには最高の条件になりました。お昼ごろには作業も終わり、楽しいバーベキュー大会を始めようとしたら突然の雷雨です。バーベキュー大会は散々でしたが、植え終わった葡萄の苗には丁度よい雨だったと思います。参加した人たちも日頃感じている仕事の悩みは忘れて、芽吹き始めた山々の木々を楽しみながら良い汗を流しました。

成功の秘訣はやり続けることにあります。

女性がダイエットを目指すときに、運動とか食事の調整とか始めても、途中で挫折してしまうと結果を得られないで、返って太ってしまったりすることがよくあります。何事も同じでやり続けることが大切であることは、誰もがわかっているのになかなかできません。物事の成功の秘訣は一度決めたことを、あきらめずに出来るまで止めないことにあります。仕事探しも同じ事で、面接をしても何回も「不採用」の通知を受け取ると、気持ちが落ち込んでしまいがちですが、会社との商談が面接で不調に終わったと気持ちを切り替えて、自分にあった職場が見つかるまで、挑戦し続けることが成功の秘訣です。目標を定め終始一貫やり抜くことが成功につながります。



就業支援センター News!

須坂市産業振興部工業課
 須坂市就業支援センター
 ☎ 026-248-9033
 FAX 026-245-3489
 平成19年7月第6号

面接であからないコツは？

いざ、面接という時大抵の人はドキドキしますよね。それは誰にも共通する悩みだと思います。ただ、あがないコツというのがあるとすれば、それは面接を受けている会社を充分知ることではないかと思ひます。何を質問されても答えられる用意ができていれば、きっと大丈夫と思ひます。もしかしたら、これから勤めるかもしれない会社なので、充分リサーチをしてどんな質問にも答えられる心構えが、相手の気持ちを大きく揺さぶると思ひます。あがないコツは相手をよく知ることかも。



3年目に入った須坂市就業支援センター「ゆめわーく須坂」で～す

平成17年5月に誕生した須坂市就業支援センター「ゆめわーく須坂」も、早いもので3年目にはいりました。これまでに延べ人数で644名の皆様にご利用いただいています。当初は20歳代から30歳代の方が多かったように思ひますが、最近では40歳代から50歳代の方の相談が多くなったように感じています。その中で一度ドロップアウトすると再就職がかなり難しい状況を目の当たりにしています。

失業中あるいは在職中でも「仕事」ということで、悩んだり迷ったりしている方は遠慮なく就業支援センターを訪ねてください。一緒に解決の道を探していきましょう。

☆ 就業相談利用者状況

	男	女	累計	10代	20代	30代	40代	50代	60代以上	新規利用者	稼働日数
累計	429	167	644	42	139	249	103	71	40	282	546日

平成17年5月2日～平成19年7月20日現在

会社が欲しい人材はどんな人？



先日、須坂公共職業安定所が主催する職場見学に同行させていただきました。2ヶ所の会社を見せていただき、担当の方のお話を伺いましたが、奇しくも双方の担当者の方から同じお話を伺いました。採用に当たって会社が必要としている人は、挨拶ができてコミュニケーション能力があり、良い人間関係を構築できる人との事でした。従って、「やる気」と周りの人とのコミュニケーションができる人を会社は採用したいと思っています。

秋号 就業支援センター News!

須坂市産業振興部工業課
須坂市就業支援センター
☎ 026-248-9033
FAX 026-245-3489
平成 19 年 11 月第 7 号



高校2年生が職場を見学 ― パティシエが夢？

去る 11 月 6 日に須坂市内高校 2 年生を対象に、職場見学を行いました。高校生 93 名が参加して 3 班にわかれ、それぞれが 3 事業所を見学させていただきました。高校 2 年生ということで、就職について実感が湧いてこない生徒さんもあったようですが、近い将来には真剣に自分の進路を考えなければなりません。各事業所で入社して間もない先輩達の、仕事に対する喜びや苦労話など聞かせていただき、今後の進路の選択の参考になっていただけたと思っています。

ワインになるのはいつかなあ～

今年もワイン葡萄がたくさんの実をつけました。10 月 27 日に予定をしていたワイン葡萄の収穫体験は雨にたたられて、11 月 3 日に延期になりました。それでも子供さんも参加していただき、就業支援センターからは総勢 7 名がボランティアの収穫体験をしました。11 月 3 日は晴天に恵まれまして、「くすのき農園」の楠さんの指示に従い、慣れない手つきで一生懸命に作業をしました。作業終了後、バーベキュー大会で盛り上がりました。収穫した葡萄は近いうちにワインに変身します。楽しみで～す。



(ワイン葡萄の収穫体験中)

ゆめわーく須坂がちょっぴりリニューアルしました。



(リニューアルした相談コーナー)

ゆめわーく須坂の相談室が 10 月にちょっぴりリニューアルしました。これまではパーテーションで仕切られていた相談コーナーでしたが、少しレベルアップしてご覧のような相談室になりました。今までより少し広くなり圧迫感は多少ですが、なくなったような気がします。相談にいらした方とカフェテリアでコーヒースタンドを楽しんでいるような感じで、お話をしたいと思っています。そんなわけでお仕事で悩みをお持ちの方は、お気軽に「ゆめわーく須坂」をご利用くださいようお待ちしております。

冬号 就業支援センター News!

須坂市産業振興部工業課
須坂市就業支援センター
☎ 026-248-9033
FAX 026-245-3489
平成 20 年 2 月第 8 号

仕事って人生の主役かもネ

長い人生の中で生活を維持していくためにも、自分が生きていく心の糧にも仕事とは大切なものと思いませんか。その仕事についてのスタートは早い方が有利なような気がします。よく子供の時に「何になりたいの」なんて、大人の人から聞かれませんでしたか。その頃のことを純粋に考えて見ましょう。なれるなれないは本人の熱意と思い込み次第です。そして、目標が決まったらよそ見をしないことがコツです。自分にはこれしかないと思込むことが、成功の秘訣だと感じています。そして、その仕事を追求していく中で、「生きがい」や「やりがい」を感じる事ができたら、あなたは一生の宝物を見つけたことになると思います。



(仕事について須坂東高校でお話し中)

すぐに仕事に就きたいが……でも、私に何ができるの？



(長野技術専門校の実習風景)

仕事に就いていたが不幸にも失業をしてしまった。そんな環境のなかで仕事探しに苦労されていらっしゃる方は大変多いと思います。会社側も採用したらすぐに成果ののどる仕事をしてもらいたいと思っています。それ故に他の人が持っていない何かを身に付けていた方が、失業状態から真っ先に抜け出る事ができるはずです。長野技術専門校では1年をかけて、「NC機械科」「電気工事科」「画像処理印刷科」「木造建築科」の4科目にわたり技術を習得することができます。費用は高校の1年間の授業料とほぼ同額です。学校を卒業してあれこれ迷っているうちに1年なんですぐに過ぎてしまいます。自分に付加価値をつ

けることが、自分を売り込む上で大切なことです。

技術を身につけよう！ ＊ ＊ ＊ 長野技術専門校の一般公開

篠ノ井布施五明にある長野技術専門校では3月8日（土）の午前10時から午後2時まで専門校を一般公開いたします。展示コーナーでは「NC機械科」「電気工事科」「画像処理印刷科」「木造建築科」の1年間の授業の成果を見ることができます。体験・実演コーナーではコースターや小箱の製作、カレンダー製作、写真撮影等の体験もできます。1年前の4月に入校したときは機械の操作も金槌も手にしたことのなかった人が、立派に作品を仕上げるようになるのです。実際の会社は入社した時から仕事をしてもらえ人を探していますので、技術を習得することは仕事探しの大きな力になります。

